

要請番号 (JL54522A18)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ウガンダ	G182 小学校教育	20～45歳のみ	個別	交替2代目	2年	・ 2022/4 ・ 2023/1 ・ 2023/2 ・ 2023/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

メンデカレマ小学校

3) 任地 (ワキソ県メンデ) JICA事務所の所在地 (カンパラ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 1.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

首都から約40km離れた公立小学校(7年制、共学)。全校児童約450名。1-3年生の授業は現地語、4-7年生の授業は英語で実施される。オランダ国ボランティア(農業指導)を受け入れた実績があり、学校内には様々な野菜が栽培されており、農業教育にも力を入れている学校である。

2021年12月まで初代JICA海外協力隊員の派遣実績があり、引き続きの要請となった。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ウガンダでは、1997年より小学校教育が無償化され、急速に就学率が向上した。一方で、教員、教室、教材などの供給が追いついておらず、教育の質が低下した。算数の授業は、暗記中心の授業の為、数や単位概念など基礎理解が不足しており、改善が求められている。体育科、図画工作科、音楽科は青少年の健全な情操育成の為に重点科目に位置づけられているが、教員は経験が浅く、指導方法が確立されていない。卒業試験科目に含まれていない為、ほとんど実施されていない。このような背景から、算数科等の教科授業法改善の活動や、児童生徒の健全な情操育成の促進に資する支援を目的として、青年海外協力隊の要請がなされた。コロナ禍の影響により、長期間の学校閉鎖を経て、2022年1月より学校が再開している。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 小学校高学年(4～7年生)の児童に対して、担当教師と算数の授業を行う(1日合計3-4コマ、1コマ40分)。
 2. 算数の授業改善に向けて、視覚教材の作成等を行い、同僚とアイデアを共有する。
 3. 同僚と共に体育の授業内容を考え、実施する。
 4. 同僚が他学校の教員から学ぶ機会を持てるよう、近隣の教育隊員と協力し勉強会やイベントを企画・実施する。
- 配属先での具体的活動内容は隊員の経験などをもとに校長と話し合って決めることになる。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

黒板、チョークなどの一般教具、グラウンド、サッカーボール、バレーボール、バレーボールネット、リレーバトンなど。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先の同僚:

配属先長:男性(50代)、教師数10名

教員養成校卒

活動対象者:

日本の小学生相当(1クラスの人数は50-60名)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	その他	言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（小学校教諭）

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（ ） 備考：

[経験]：（指導経験）2年以上 備考：授業を実施する為

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（15～30℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

生活使用言語は、現地語であるガンダ語が広く使われている。
週に1,2回程度の断水・停電。